

## 理由書の記入方法について

※居宅介護支援計画に基づいた福祉用具導入目標を検討するための情報整理に用います。

### 1 被保険者

利用者の基本情報です。この理由書は利用者ごとに作成してください。

### 2 理由書作成者

この理由書を記入されたケアマネジャーさんの氏名等を記入してください。

### 3 計画した福祉用具種目について

福祉用具の品目や機種について記入してください。

品目：導入する福祉用具の品目名を、関連する品目をあわせて記入してください。  
(車いす、車いす付属品等)

機種：機種による使用状況の違いを把握するため、機種(品番・品名等)を記入してください。

### 4 福祉用具が必要である理由

福祉用具サービス計画のもととなるケアプランの情報を整理するために記入してください。

#### ①総合的な援助の方針/生活全般の解決すべき課題(ニーズ)

ケアプランのうち、福祉用具計画に関係すると思われる内容を転記してください。  
介護予防サービスの場合は「目標」の内容を転記してください。

#### ②本人・家族・主治医・その他(福祉用具専門相談員・PT等)のサービス担当者の意向

本人・家族の意向について

ケアプランの内容を転記。【「誰」の意向なのかが明確になるように記入してください。】

主治医・その他の意向について

福祉用具計画にかかわる情報として、主治医やその他の専門職や、利用者本人の生活にかかわる方からの意向を記入してください。

【このような情報を記入してください。】

・利用者本人の移乗方法を検討する際に、能力の評価が必要な場合、リハビリテーションの関係職種などから得た情報。

・サービス担当者会議や病院からの退院時などに、主治医・サービス担当者等から引き継いだ情報。

・訪問リハでPT・OT・STから得た情報。

#### ③利用者の福祉用具導入目標

ケアプランの情報、利用者本人・家族・主治医その他サービス担当者の意向に沿った、利用者の福祉用具サービスの導入目標を記入します。

【身体状況・住環境などを考慮して決めていくことが大切だと思います。また、屋内では移動が可能であっても、屋外では課題がある場合など使用する場面を明らかにしておくとうりやすいと思います。】

#### ④担当ケアマネジャーのコメント(用具の計画立案における留意点等)

用具の計画を立てるにあたって、生活の流れから福祉用具の活用において留意すべき事項を記入してください。また、利用者の日常生活の自立支援の視点から、この福祉用具導入の計画について、ケアマネジャーさんの意向などを記入してください。